

「笑顔でつながる蘇一小ピース」(4年次) 校長 小林宏行

4月7日(金)、157名の新1年生を迎え、全校児童950名。学校職員62名で平成29年度の蘇原第一小学校がスタートしました。今年は「笑顔でつながる蘇一小ピース」の4年次になります。



【笑顔】は、「わかった」「できた」「やりきった」の笑顔。「ありがとう」の笑顔。

【つながる】は、人の気持ちを考え、人にやさしくし、協力して生活する姿。

3本指(スリーピース)の【蘇一小ピース】は、【い・の・ち】【こ・こ・ろ】【つ・な・ぐ】【か・ん・しゃ】【つ・く・る】【む・か・う】【え・が・お】【も・え・る】など、人として生きていくために必要な美しい心や大切なことを表しています。

本年度実践していく「笑顔でつながる蘇一小ピース」は以下の笑顔①～笑顔⑤です。

笑顔①【笑顔でつながる職員集団】

- 常に笑顔で誠実、謙虚な姿勢で勤務します。子供の気持ちに寄り添い、美しい言葉で指導します。
- 指導したことを見届け、子供たちを褒める機会をつくります。

笑顔②【つないで考える子供】 → 学習に【むかう】【もえる】仲間に【かんしゃ】

- 「わかる」「できる」授業を工夫します。授業で学習する内容を分かりやすく示します。
- 授業の中で自分の考えを表現したり、子供同士で考えを交流したりする学習を大切にします。
- 中学年と高学年の算数において小集団による指導を行います。高学年の理科においては教科担任制、中学年の理科では複数の教師による指導を行います。
- 授業で練習問題を行う時間を確保したり、朝の活動時間に意図的な学習を行ったり、ドリル学習等のくりかえし学習を継続したりして、基礎学力の定着を図ります。

笑顔③【仲間とつながる子供】 → 目標に【むかう】【もえる】仲間に【かんしゃ】

- 個人の目標や学級目標を具体的にづくり、それに【むかう】【もえる】姿を認め、学級の宝物として価値付けます。
- 活動を通して、子供相互の気持ちに気付き、お互いの気持ちやよさを理解し合えるような指導を大切にします。子供同士が【かんしゃ】する指導を大切にします。

笑顔④【元気につながる子供】 → 運動に【むかう】【もえる】仲間や家族に【かんしゃ】

- 子供たちが進んであいさつできるように、あいさつボランティアや児童会、PTAの活動を継続します。
- 元気アップ大作戦を継続し、今後も欠席児童の少ない蘇一小と更なる健康の増進を図ります。
- 交通ルールや蘇一小ルールを守って、子供たちが安全に生活できるように指導をします。

笑顔⑤【家庭や地域とつながる学校】

- 学校だより、学年通信、学校ホームページ、メール配信等により、情報を発信します。
- 学校評議員による「学校評価」、保護者の「学校評価アンケート」を実施、その結果を公表して、開かれた学校をめざします。

各学期ごとで全校が共通で取り組むことを「蘇一小ピース」として示しています。

1学期の蘇一小ピースは 「つ・く・る」 「む・か・う」 「か・ん・しゃ」 です。
2学期の蘇一小ピースは 「む・か・う」 「も・え・る」 「か・ん・しゃ」 です。
3学期の蘇一小ピースは 「む・か・う」 「つ・な・ぐ」 「か・ん・しゃ」 です。

私たちが「笑顔でつながる」大人であることがお子さんの笑顔の源になると思います。保護者の皆様、地域の皆様には、本年度も本校の教育活動へのご理解とご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。